

東京家政大学〔板橋校舎〕

公開講座 2023

後期講座のご案内

受付期間 【一般の方／在学生】

8月22日(火)～9月20日(水)



東京家政大学ヒューマンライフ支援機構 地域連携推進センター

生活を豊かにし、 生きる活力を高めることができる 「生涯学習社会」を目指して

東京家政大学ヒューマンライフ支援機構
地域連携推進センター

所長 久篠 奈苗



我々は生涯を通して学び続けることで、生活を豊かにし、生きる活力を高めることができると思います。その実現のため、「東京家政大学地域連携推進センター（CommLiC）」は、地域とともに「生涯学習社会」を目指すことを使命とし、「地域問題解決に向けた連携・協力関係の構築」を目的にして、これまで様々な活動を行ってきました。

本センターでは、本学の教育・研究の成果を地域社会で活用していただけるように、工夫を凝らした創造性豊かな事業を展開しております。その事業は各学部や数多くの附置機関とも連携しており、地域社会に存在する課題の解決のために、充実した学修機会の提供をしてまいりました。加えてセンターの事業体系である、①地域社会と連携協力した調査研究、②本学が行う教授活動の地域社会での具現化、③実践的な教育研究活動を通しての地域社会との連携を行ってまいりました。さらには、本学の研究分野に関連する情報提供やボランティアの紹介などの事業も行っております。

今後も本学の教育・研究の成果を地域や社会の課題解決に向けた諸事業・取り組みを推進してまいりたいと考えております。どうぞ皆様のご支援・ご協力、そして社会の充実に向けたご提案を心よりお願い申し上げます。

令和3年度より、生涯学習センター（板橋）と地域連携推進センター（狭山）は、組織統合されて学内の業務が一本化されることになりました。これにより事業の連携や効率化を進めることができると期待されます。しばらくは統合による不具合も生じることがあるかもしれませんが、温かい目で組織の成長を見守って頂けると幸いです。

なお、本年度は新型コロナウイルス感染症対策の関連で講座や行事などのプログラムが予定されていた内容を変更・中止される場合がございます。今後の状況推移によりましては、さらに皆様にご不便をおかけすることもあるかと存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

講座番号

1

親子でレッツスイミング！

講師：森田 義廣（もりた よしひろ）

講座概要

親子で受講する講座です。大人も子どもも、家政大自慢の「綺麗なプール」で思いっきり体を動かしましょう。レベルに合わせたレッスンで、運動不足解消やスキルアップに効果あり！

講座スケジュール

日時	土曜日（全8回）14：00～15：30
① 10月14日（土）	ガイダンス、クラス分け、水中運動・歩行、進度にあわせて4泳法
② 10月28日（土）	A⑧：水中運動・歩行、進度にあわせて4泳法 C⑨：水中運動、4泳法の基本動作・導入、進度にあわせてクロール・背泳ぎ
③ 11月4日（土）	
④ 11月11日（土）	
⑤ 11月18日（土）	
⑥ 11月25日（土）	
⑦ 12月2日（土）	
⑧ 12月9日（土）	タイムトライアル（記録会）
12月16日（土）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）

定員	A 親（泳力10～25M程度）10名
	B 小4～中学生（泳力10～25M程度）5名
	C 4歳～小3 10名
	※学年は4月1日現在でお申し込みください。
	⑧及び⑨はAの親と同伴参加となります（レッスンは別となります）
	◎やむを得ず親が欠席の場合は、必ず付添いの方が（成人）必要となります。
受講料	A…16,000円 B…8,000円 C…4,000円
持ち物	水着・スイミングキャップ・ゴーグル・タオル・バスタオル
受講対象	プールでの集団指導を受けるうえで、健康上問題のない方とします。



講師：森田 義廣（もりた よしひろ）

一般財団法人板橋区水泳連盟 専務理事

1953年東京都生まれ 新生ビルテクノ(株)プール事業部水泳指導教育係担当

講座番号

2

親子で作ろう紙コップの造形空間！！

～インスタレーションの世界へようこそ～

講師：松澤 綾子（まつざわ あやこ）

講座概要

「インスタレーション」とは現代美術の表現用語の一つで、空間に造形的な工夫を施すことで、空間そのものをアート作品に変貌させることです。今回は紙コップで作る空間アートを親子で体験していただきます。紙コップを使ってどんな空間や物語が生まれるでしょう。小さなものでも沢山集まると、そこには見たこともない景色が広がります。積み上がったものの作り出す形に魅せられたり、時には崩れてしまうこともあります。そこからまた新しい試行錯誤が始まります。非日常の空間に身を置き、感動することで心が満たされていくことにも気づくかもしれません。親子で楽しみながらお家ではできないアーティスト体験をしましょう。

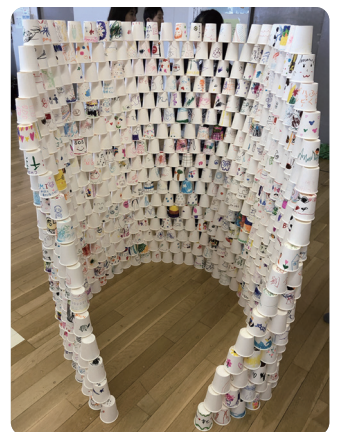
講座スケジュール

日時	土曜日（全1回）10:30～12:00	定員	15組30名
① 11月18日（土）	5000個の紙コップを使いアート空間を親子で作ります	子：5歳～小学校3年生 親：両親、祖父母まで	
11月25日（土）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）	受講料 一般1,000円	
		持ち物 動きやすい服装	

講師：松澤 綾子（まつざわ あやこ）

東京家政大学非常勤講師／術芸術による教育の会教師

高校の美術講師を経て、こどもと造形表現の研究と実践を20年以上行なっています。子どもたちの素晴らしい感性や好奇心にいつも刺激を受けています。この頃は、幼稚園、保育園での園内研修の講師の依頼も多く、保育者の心を柔らかくする造形表現の在り方について考えています。家政学修士。



講座番号

3

幼児の英語教育のノウハウ ～幼児英語の不安や疑問について～

講師：五十嵐 淳子（いがらし じゅんこ）

講座概要

幼児期の英語について学びながら、不安や疑問を解消しましょう。幼児の言語習得とは？ 幼児英語とはどんなことをするの？ 幼児から英語は必要なの？ 等、皆さんが疑問や不安に思っていることを含めて、幼児の英語教育についてお話しします。英語のミニ絵本作り等も体験していただきますので、ご家庭でも英語を楽しんでもらうきっかけにいただければと思っています。



講座スケジュール

日時	土曜日（全1回）13:25～15:25（120分）	定員	20名
① 12月 2日（土）	幼児期の英語習得について、幼児期の英語学習の意義、英語のミニ絵本作りなど	受講料	一般 2,000円
12月 9日（土）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）	持ち物	ハサミ、色鉛筆（色ペン等でも可）

講師：五十嵐 淳子（いがらし じゅんこ）

東京家政大学子ども支援学部准教授（子ども支援学科）

早稲田大学大学院教育学研究科学校教育専攻修士課程修了。早稲田大学大学院教育学研究科基礎教育学専攻博士後期課程満期単位取得退学。名古屋学院大学大学院外国語研究科博士後期課程修了。（英語学博士）専門は英語教育学、多文化理解教育学。主な著書『子どもと一緒に楽しむ英語（大学図書出版）』、『多文化理解・国際理解の学び（大学図書出版）』、『海外研修ハンドブック（大学図書出版）』等。

講座番号

4

漢方を学び自分の体質を知ろう ～より漢方・薬膳を身近に利用するために～

講師：吉村 吉博（よしむら よしひろ）

講座概要

漢方医学（中医学）は、現代医学のような病名医学ではなく、体質や症状から治療する弁証医学です。現代医学と異なり病名がわからなくても自分の体質や症状から自分のからだの歪みを修正することができます。また、現代医学のセカンドオピニオンとして是非その基礎を勉強してみませんか。今回、その中医学の基礎を学び、自分の体質をみつめて、その体質に合った漢方薬についてお話しします。



講座スケジュール

日時	金曜日（全3回）13:25～14:55	定員	20名
① 11月10日（金）	漢方とは	受講料	一般 6,000円 在学生 3,000円
② 11月17日（金）	自分の体質を知る	持ち物	筆記用具
③ 11月24日（金）	体質に合わせた漢方薬		
12月 1日（金）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）		

講師：吉村 吉博（よしむら よしひろ）

日本統合医療学園理事長／星薬科大学客員教授

星薬科大学大学院博士課程修了（薬学博士）。外務省 JICA 専門家としてビルマ国製薬開発センターに派遣指導、厚生省の派遣でアメリカ合衆国疾病対策予防センター（CDC）にて研究。星薬科大学助教授、日本薬科大学漢方薬学科教授、日本統合医療学園理事長・学長に至る。現在、東京農業大学非常勤講師、星薬科大学客員教授、漢方吉村薬局・漢方健康堂顧問を兼任。

生涯健康を保つための養生法を学びましょう

～食事・運動・精神・習慣・休養など～

講師：吉村 吉博（よしむら よしひろ）

講座概要

少子高齢化が叫ばれる中、いかに健康寿命を伸ばして生涯健康に過ごすことができるかが鍵となっています。病気になる前の体調不良を未病といいます。未病や病気を防ぐためには養生法が欠かすことができません。中医学（漢方）の基礎である養生学に多くのヒントが隠されています。その秘訣をお教えします。



講座スケジュール

日時	金曜日（全3回）15:20～16:50	定員	20名
① 11月10日（金）	養生法① 食事（薬膳）	受講料	一般 6,000円 在学生 3,000円
② 11月17日（金）	養生法② 運動・精神（氣功）	持ち物	筆記用具
③ 11月24日（金）	養生法③ 生活習慣・休養（経穴）		
12月1日（金）	予備日 （開講日に実施できなかった場合のみ）		

講師：吉村 吉博（よしむら よしひろ）

日本統合医療学園理事長／星薬科大学客員教授

星薬科大学大学院博士課程修了（薬学博士）。外務省 JICA 専門家としてビルマ国製薬開発センターに派遣指導、厚労省の派遣でアメリカ合衆国疾病対策予防センター（CDC）にて研究。星薬科大学助教授、日本薬科大学漢方薬学科教授、日本統合医療学園理事長・学長に至る。現在、東京農業大学非常勤講師、星薬科大学客員教授、漢方吉村薬局・漢方健康堂顧問を兼任。

最期まで自宅で暮らすための3か条

～先進国オランダと日本のいま～

講師：松岡 洋子（まつおか ようこ）

講座概要

デンマークをはじめとする欧州諸国では、1980年代から安易に施設入所に頼らず、「住み慣れた地域で最期まで（エイジング・イン・プレイス）」の政策を進めてきました。これを進めるには、「住まい」「24時間ケア」「地域でのつながり」が重要とされています。日本の介護保険でも自宅で住み続けるための「地域包括ケア」が進められ、地域でのつながりを形成する社会参加の意義が高まっています。オランダの先進的な姿と日本の介護保険を比較しながら、3つの条件にそって考えてみましょう。



講座スケジュール

日時	土曜日（全1回）10:55～12:25	定員	20名
① 12月2日（土）	欧州諸国の住み慣れた地域に住み続けるための「住まい」「ケア」「地域」の3条件についてまとめ、板橋の現実について考えます。	受講料	一般 2,000円 在学生 1,000円
12月9日（土）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）	持ち物	筆記用具

講師：松岡 洋子（まつおか ようこ）

東京家政大学人文学部教授（教育福祉学科）

「エイジング・イン・プレイス」という大きな時代のうねりを捉え、「住まい・ケア・地域」の視点から欧州と日本との比較研究をしている。担当：高齢者福祉論、社会福祉援助技術現場実習指導、基礎ゼミナール他
著書に『老人ホームを超えて』（クリエイツかもがわ、2001）、『エイジング・イン・プレイス（地域居住）と高齢者住宅』（新評論、2011）、『オランダ・ミラクル』（新評論、2021）等がある。

講座番号

7

お口を鍛えて健康長寿をめざそう ～オーラルフレイル予防～

講師：久篠 奈苗（くしの ななえ）

講座概要

「フレイル（虚弱）」という言葉を知っていますか？健康と機能障害との中間にあり、可逆的であることが大きな特徴の一つです。早めに気づき適切な対応をすることでより健康に近づきます。全身のフレイルの予防が健康長寿に重要であるとともに、全身のフレイル予防に先立って、オーラル（お口の）フレイルの予防が重要であることもわかっています。フレイルについて理解を深め、お口の機能低下を予防するための運動や、生活の中で自分でできる健康対策を学んでいただきたいと思います。



講座スケジュール

日時	木曜日（全1回）10:55～12:25	定員	20名
① 11月30日（木）	フレイル・オーラルフレイルの基礎知識、健康への影響と予防、今後必要な対策	受講料	一般 2,000円 在学生 1,000円
12月7日（木）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）	持ち物	ハンカチまたはタオル、筆記用具

講師：久篠 奈苗（くしの ななえ）

東京家政大学健康科学部准教授（リハビリテーション学科）

広島大学医学部保健学科卒業、長崎大学歯学部卒業、久留米大学大学院医学研究科修了（医学博士）。現在、東京家政大学健康科学部准教授。専門は、障害者歯科、歯科・口腔外科、産業保健。担当は、摂食嚥下機能学、他。作業療法士と歯科医師の経験を生かして、口腔を通じた健康増進の指導を行っている。

講座番号

8

家庭でできる筋力トレーニングつまずかない体づくり （火曜クラス）（木曜クラス）

講師：岡部 拓大（おかべ たくひろ）

講座概要

中高齢者にとって「転倒」は健康寿命を著しく損なうものであり、ケガや恐怖感、活動性の低下といったその後の生活に大きな影響を与えます。しかしながら、普段から気をつけていても起こるのが「転倒」です。転倒を予防するためには転倒に対する正しい知識と継続した予防が重要です。

本講座では転倒に対する知識、ならびに予防方法について、講義および実技実践を行いたいと思います。特に実技については特別な器具を使用せず、実施・継続しやすい内容を中心にご紹介したいと思います。1日完結の講座です。（火曜クラス）（木曜クラス）のどちらかを明記のうえお申し込みください。



講座スケジュール

木曜クラス

日時	木曜日（全1回）15:20～16:50	定員	20名
① 10月26日（木）	転倒予防に関するレクチャー、ストレッチ・筋力トレーニングの実践	受講料	一般 2,000円 在学生 1,000円
12月07日（木）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）	持ち物	動きやすい服装

火曜クラス

日時	火曜日（全1回）15:20～16:50	定員	20名
① 11月7日（火）	転倒予防に関するレクチャー、ストレッチ・筋力トレーニングの実践	受講料	一般 2,000円 在学生 1,000円
11月14日（火）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）	持ち物	動きやすい服装

講師：岡部 拓大（おかべ たくひろ）

東京家政大学健康科学部准教授（リハビリテーション学科）

作業療法士（10年以上臨床経験）、博士（医学）、埼玉県作業療法士会理事、日本老年療法学会評議員。【研究】中高年者における心身機能が日常生活に及ぼす影響、VRを用いたリハビリテーションプログラムの開発研究、臨床と連携した早期社会復帰の支援・研究。【著書】解剖学・生理学・運動学に基づく動作分析、リハビリテーション管理学

食中毒・食物アレルギー予防と食品のにおいについて ～安心して食生活を送るために～

講師：佐藤 吉朗（さとう よしお）

講座概要

私たちが生活する上で、食品の安全が気になる人が多いのが現状です。実際にどのような点に注意が必要なのかを例を挙げながら、解説し皆様と考えてみたいと思います。①調理・食事の時の注意点。②私たちの周りに存在する野草などの自然食品。③食物アレルギー。④食品のオフフレーバー（異臭）。以上4点について重要な注意点について解説し、食中毒などから私たちが身を守るにはどのようにすべきかを分かりやすくお話しします。



講座スケジュール

日時	木曜日（全1回）13:25～14:55	定員	20名
① 11月30日（木）	・食中毒について ・食物アレルギーについて ・食品のにおいとオフフレーバーについて	受講料	一般 2,000円 在学生 1,000円
12月7日（木）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）	持ち物	筆記用具

講師：佐藤 吉朗（さとう よしお）

東京家政大学家政学部教授（栄養学科）

東京家政大学教授 生活科学研究所所長 農学博士【社会活動】（一社）オフフレーバー研究会会長、（公社）日本食品科学工学会評議委員、（公社）日本食品衛生学会学会活性化委員など。【専門分野】食品衛生学（オフフレーバー研究を含む）、食品分析化学、生物有機化学。【著書】「食品衛生学」、「食品の危害要因（その実態と検出法）」、「新しい食品衛生実験」、製菓衛生師教本」など。

《シニア向け》アクティブライフを支える食生活

講師：岸 昌代（きしまさよ）

講座概要

「あした、“誰と”“何を”食べようか」といっしょに食べる相手や献立を考えること、未来を思い描くことは、アクティブライフを支える食習慣の1つです。栄養補給だけではない食生活のポイントについてお話しします。



講座スケジュール

日時	土曜日（全1回）10:55～12:25	定員	20名
① 10月28日（土）	・アクティブライフを活性化する要素 ・何をどれだけ食べたらいい？ ・やりたいことを実現するための健康管理	受講料	一般 2,000円 在学生 1,000円
11月4日（土）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）	持ち物	なし

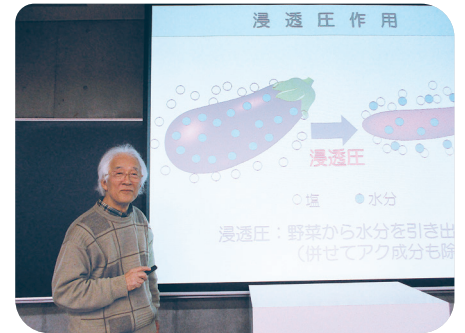
講師：岸 昌代（きしまさよ）

東京家政大学栄養学部准教授（管理栄養学科）

東京家政大学栄養学部 准教授。管理栄養士。公認スポーツ栄養士。日本オリンピック委員会強化スタッフ（医・科学スタッフ）（ダンススポーツ）。日本女子体育大学大学院スポーツ科学研究科終了。主な著書『ジュニアダンサーのためのバレエ食レッスン』（女子栄養大学出版社）

講座概要

塩分が高いと敬遠されがちな漬物。しかし、奈良時代よりも古い頃から現代まで、和食に欠かすことのできないパートナーとして綿々と作られてきたのが漬物です。京都のすぐき漬、しば漬をはじめ、我が国には魅力あふれる漬物がたくさんあります。近年、発酵漬物の乳酸菌、漬物が有する食物繊維、ミネラル、ビタミン、GABAなどの健康機能性物質に関心が高まっており、減塩化も進んでいます。漬物の歴史、魅力あふれる名産漬物、発酵漬物と乳酸菌や健康機能性についてお話しします。



講座スケジュール

日時	土曜日（全1回）13:25～14:55	定員	20名
① 10月28日（土）	漬物の歴史、魅力あふれる名産漬物、 漬物の健康機能性	受講料	一般 2,000円 在学生 1,000円
11月11日（土）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）	持ち物	筆記用具

講師：宮尾 茂雄（みやお しげお）

東京家政大学大学院客員教授 農学博士

【教育・学術】中国四川大学食品学院客員教授・四川大学錦江学院客員教授など。

【社会活動】全国漬物検査協会会長、農水省地理的表示（GI）専門委員、東京都食品認証委員など。

【専門分野】食品微生物学、発酵食品、食品衛生。

【著書】「食品微生物学ハンドブック」、「漬物の機能と科学」、「漬物入門」など多数。

講座概要

「この食品を食べれば健康になる」という食物はありません。逆に、「この食品を食べたら不健康になる」という食物もありません。様々な食物をバランスよく食べることが、体にも心にも一番です。栄養バランスの整った献立を考えるためのルールや目安を学び、シンプルな献立法をご家庭で実践できるよう、お話をさせていただきたいと思います。



講座スケジュール

日時	木曜日（全1回）10:55～12:25	定員	20名
① 10月19日（木）	栄養のバランスとは何か？／ 1日に取りたい食品の目安	受講料	一般 2,000円 在学生 1,000円
10月26日（木）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）	持ち物	筆記用具

講師：角南 祐子（すなみ ゆうこ）

東京家政大学短期大学部講師（栄養科）

順天堂大学大学院修士課程修了（健康科学修士）本学では、給食管理学、給食管理実習などを担当
主な著書「給食経営管理テキスト（学建書院）」

講座番号

13

『聴く力』を磨く ～なぜカウンセリングで人は変わっていくのか～

講師：相馬 誠一（そうま せいいち）
高倉 恵子（たかくら けいこ）

講座概要

カウンセリングとは何でしょうか。ここでは、カウンセリングの基礎とされているカール・ロジャーズのクライエント・センタード・セラピーを中心として、カウンセリングの基礎基本を学んでいきます。さらに、カウンセリングの王道である「傾聴」トレーニングをしていきます。カウンセリングによって人がどのように変わっていくのか、その秘密も解き明かしましょう。この講座に出会った多くの方がその世界に魅力を感じ、カウンセリングの学びを深めたり傾聴活動に発展させるなど、ご自身の人生が豊かになっていると感じます。



講座スケジュール

日時	土曜日（全6回）10:00～11:30
① 10月14日（土）	カール・ロジャーズのカウンセリングとは（相馬担当）
② 10月28日（土）	クライエント・センタード・セラピーの基礎基本（相馬担当）
③ 11月11日（土）	相手を「受容」する聴き方（高倉担当）
④ 11月18日（土）	相手に「共感」する聴き方（高倉担当）
⑤ 11月25日（土）	自己肯定感をアップさせる「一致」している聴き方（高倉担当）
⑥ 12月9日（土）	人の心が変わる言葉と伝え方（高倉担当）
12月16日（土）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）

定員	20名
受講料	一般12,000円 在学生6,000円
持ち物	筆記用具

講師：相馬 誠一（そうま せいいち）

東京家政大学名誉教授 / 東京家政大学大学院客員教授

前臨床相談センター所長、臨床心理士。博士（学術）。臨床心理士。日本カウンセリング学会認定スーパーバイザー。さいたま市・板橋区・北区・世田谷区等のスーパーバイザー。文部科学省視学委員・内閣府共生社会政策担当調査委員等歴任。カウンセラーとして40年間、主に子どもカウンセリング。

講師：高倉 恵子（たかくら けいこ）

特定非営利活動法人 埼玉カウンセリングセンター代表理事

公認心理師、認定スーパーバイザー。埼玉カウンセリングセンターで開業したカウンセリング活動を続けています。東日本大震災の救援活動と石巻の被災地への継続した支援を続けました。

講座番号

14

子どもの「いじめ・不登校」の現状と 親や教師の寄り添い方

講師：相馬 誠一（そうま せいいち）

講座概要

文部科学省（2022年10月発表）によれば、2021年度の小・中・高等学校における「いじめ」は615,351件、昨年度より10.0%増加しています。小・中学校における「長期欠席」は413,750人、昨年度より68.9%増加、うち「不登校」は244,940人、24.9%増加しています。背景にあるのはコロナ禍だけではありません。今の子どもたちに起こっている現状を理解し、長年の心理臨床相談の経験を基に、社会や親子関係など、その背景を紐解きながら保護者や教師の認識と理解、子どもへの寄り添い方等を考察します。



講座スケジュール

日時	土曜日（全2回）13:25～14:55	定員	20名
① 12月2日（土）	「不登校」「いじめ」の現状と理解	受講料	一般4,000円
② 12月9日（土）	子どもの理解、子どもへの寄り添い方など	持ち物	筆記用具
12月16日（土）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）		

講師：相馬 誠一（そうま せいいち）

東京家政大学名誉教授 / 東京家政大学大学院客員教授

前臨床相談センター所長、臨床心理士。博士（学術）。臨床心理士。日本カウンセリング学会認定スーパーバイザー。さいたま市・板橋区・北区・世田谷区等のスーパーバイザー。文部科学省視学委員・内閣府共生社会政策担当調査委員等歴任。カウンセラーとして40年間、主に子どもカウンセリング。著書等「いのちと死の授業」全6巻DVD総監修 丸善。「不登校-学校に背を向ける子どもたち」編著 ゆまに書房。「子どもたちにいのちと死の授業を」編著 学事出版。「入門いじめ対策」編著 学事出版 等多数。

講座概要

絵を描くという気持ちで周り（風景）を見回してみると今まで気が付かなかった「もの」「けしき」が見えてきます。それは個人個人異なった感じ方でしょう。感じたままに手を動かして描いてみましょう。見る喜び、描く喜びの手ごたえを味わってください。素材はスケッチブックに鉛筆、色鉛筆等を使って表現します。毎回ミニ講評があります。
*スケッチブック、画材は講座で用意します。

講座スケジュール

日時	土曜日（全3回）13:25～16:25
① 10月28日（土）	風景を描く（大学構内）スケッチブックに鉛筆、色鉛筆など
② 11月11日（土）	静物を描く スケッチブックに鉛筆、色鉛筆など
③ 11月18日（土）	風景を描く（大学構内）スケッチブックに鉛筆、色鉛筆など
11月25日（土）	予備日 （開講日に実施できなかった場合のみ）

定員	12名
受講料	一般 12,000円 在学生 6,000円
持ち物	絵を描きやすい服装
教材費	1,000円（スケッチブック、モチーフなど） ※受講料と一緒にお振込みください。



講師：寺田 和幸（てらだ かずゆき）

東京家政大学名誉教授

1946年福岡県に生まれる。
東京芸術大学大学院修了（修了制作買い上げ）。
日本国際美術展、日本現代美術展、日本・韓国交流展、日本・中国交流展、日本・アメリカ交流展、'82国展出品～現在に至る。
その他個展、グループ展多数。
国画会会員、日本美術家連盟会員、大学版画学会会員。

講座概要

藍染の基本を講義し、輪ゴムを使用し絞り染めを体験する。輪ゴムで絞ったところは藍染液が染み込まないため、晒しの生地の色が残り藍染との差が出て模様ができる絞り技法の一つ。今回は輪ゴムで絞るだけでなく、ビー玉やおはじきなど入れを絞ることも体験する。

講座スケジュール

日時	土曜日（全1回）13:25～15:25
① 10月14日（土）	藍染の基本を学び、実演説明、体験へ
10月28日（土）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）

定員	10名
対象	初めての方に限ります
受講料	一般 2,000円 在学生 1,000円
持ち物	エプロン・ビニール袋をご用意しますがアレルギーなどがある方は持参ください
教材費	1,000円（藍・晒布・ビニール袋・エプロン）

講師：岡本 恵（おかもと めぐみ）

東京家政大学家政学部助教（造形表現学科）

造形表現学科所属。専門は染織（テキスタイル）分野、カルチャーセンターで織物・手紡ぎ・草木染めの講師を勤めた。英国でテキスタイルを学んだことがきっかけとなりSDGsも考えるようになった。テキスタイルの教材を使って社会とつながり、幼児や障害者にワークショップをすることをライフワークにしている。



基礎から学べるフェルト講座 ～カラフル羊毛で石鹸を装飾しよう～

講師：岡本 恵（おかもと めぐみ）

講座概要

石鹸にカラフルな羊毛と毛糸で装飾しオリジナル羊毛石鹸を作りましょう。
羊毛にはラノリンと呼ばれる化粧品保湿剤にも使用されている成分が多く含まれていて、石鹸の洗い上がりがしっとりします。
また、羊毛がネットの役割をして、泡立ちやすくする効果もあります。
作業は簡単にでき、羊毛石鹸を作る体験ができます。この体験を通じてフェルトの基本を学ぶことができます。

講座スケジュール

日時	土曜日（全1回）13:25～14:55	定員	20名
① 11月11日（土）	フェルトの基礎を学び、実演説明、体験へ	受講料	一般 2,000円 在学生 1,000円
11月18日（土）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）	持ち物	エプロン、せっけん、 筆記用具

講師：岡本 恵（おかもと めぐみ）

東京家政大学家政学部助教（造形表現学科）

造形表現学科所属。専門は染織（テキスタイル）分野、カルチャーセンターで織物・手紡ぎ・草木染めの講師を勤めた。英国でテキスタイルを学んだことがきっかけとなりSDGsも考えるようになった。テキスタイルの教材を使って社会とつながり、幼児や障害者にワークショップをすることをライフワークにしている。



はじめての英会話（昼）

講師：Angela Pei-chun Han

講座概要

会話トレーニングクラスは日常会話で使える英語を様々なシチュエーションに合わせて勉強する授業です。記事には難しい単語や言い回しがたくさん出てきます！Multimedia（映画、歌など、講演など）でlistening、speaking、reading、語彙力と様々な分野の英語を同時に勉強することが出来ます。各トピックごとに重要フレーズがあるので、そのフレーズを使って講師とシミュレーションもしていただけます。比較的優しい単語、文法を使用していますので、幅広い生徒様にはピッタリです！人前で自信を持って、英語でプレゼンテーションが出来るようになるよう練習するクラスです。

講座スケジュール

日時	土曜日（全8回）10:55～12:25	定員	20名
① 10月14日（土）	Welcome lesson: self-introduction and course guide	受講料	一般 16,000円 在学生 8,000円
② 10月28日（土）	The Importance of English	持ち物	筆記用具
③ 11月4日（土）	The Beauty of the seasons		
④ 11月11日（土）	How the Internet Evolved		
⑤ 11月18日（土）	Liquid Candy		
⑥ 11月25日（土）	The Happiest Country in the World		
⑦ 12月2日（土）	The secondhand Smoke		
⑧ 12月9日（土）	Presentation Day		
12月16日（土）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）		

講師：Angela Pei-chun Han

東京家政大学グローバル教育センター 非常勤講師

台湾出身の Angela Peichun Han です。長年にわたってアメリカ合衆国で生活、勉強後、2014年来日。
早稲田大学国際関係学博士を取得。
研究分野：英語教育、異文化交流、移民と多文化共生。



19 はじめての英会話（夜）

講師：Simon Evans

講座概要

このコースの目的は、基本的な英語を話す自信をつけながら楽しむことです。各レッスンは異なるトピックに焦点を当て、ゲーム、クイズ、その他のスピーキング活動などのさまざまな学習方法を実践しながら英会話のスキルを身に付けていただきます。このコースの終わりには、自信と達成感があります！



講座スケジュール

日時	木曜日（全9回）18:30～20:00
① 10月12日（木）	Introductions
② 10月19日（木）	Adjectives
③ 10月26日（木）	Describing where things are
④ 11月2日（木）	Personal tastes
⑤ 11月9日（木）	Routine activities
⑥ 11月16日（木）	Requests
⑦ 11月30日（木）	Past activities
⑧ 12月7日（木）	Travel experiences
⑨ 12月14日（木）	Future plans
12月21日（木）	予備日（開講日に実施できなかった場合のみ）

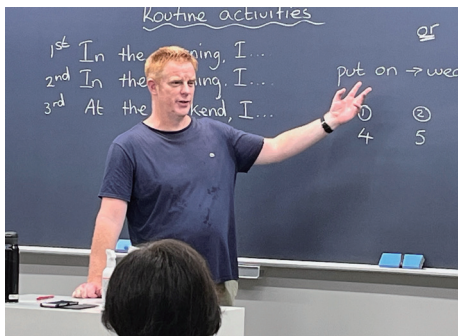
定員	20名
受講料	一般 18,000円 在学生 9,000円
持ち物	筆記用具

講師：Simon Evans

東京家政大学グローバル教育センター 非常勤講師

1973年1月生まれ。

イギリスのレディング大学（M.A. 英語教育）日本での実務経験（1999年6月～）英会話、中学校、ビジネス教室、専門学校、大学



過去の講座風景

1 令和5年5月8日以降の新型コロナウイルス感染症の対応について

令和5年5月8日より、新型コロナウイルスが5類感染症になりました。

未だに新型コロナウイルス感染症は終息しておりません。感染リスクは以前と変わりなく、感染した場合は、**感染者の外出を控えることが推奨されている現状です**。感染を広げないために、**各自の体調管理には十分留意**していただくことをお願いいたします。

地域連携推進センター（板橋）では、**受講者の皆様が安心して受講できる環境を整えながら**、運営・実施してまいります。**ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします**。

講座により教室の大きさや座席の配列が異なります。参加人数によってはお席の間を十分に確保できない場合が想定されます。そのため、**マスク（不織布）持参**をお願いいたします。

- 受講日は、ご自宅で検温のうえ、**①熱のある方②体調のすぐれない方**（発熱、息苦しさ、強いだるさ、軽度の咳・咽頭痛などの症状のある方）は**受講をお控えください**。

【公開講座実施場所では】

- 教室入口にアルコール消毒液（手指消毒用）、教卓に除菌用洗剤とペーパータオル（机や椅子用）を設置していますので**ご自由にご利用ください**。
- 教室は換気の為に窓や出入口を開放する為、室温が一定しない場合もありますので、服装による調整をお願いいたします。
- 2回以上の講座を受講している期間中に、ご自身の感染症が確認された場合は、東京都福祉保健局又は保健所の「療養について」を参照のうえ、各自対処をお願いいたします。

2 当日の注意事項

現在、講座前後の学生食堂、図書館などのご利用はご遠慮いただいております。

また、午前と午後の異なる講座を受講する方は、午前の場所に限り持参の飲食をすることができます。但し、他の場所への移動はご遠慮ください。

- 受講中に**発言する場合は、必ずマスクの着用**をお願いいたします。
 - ①教室は前の授業で使用している場合もあります。**講座開始時刻の10分前から教室入室可能です**。教室入口の講座名をご確認のうえ入室してください。使用教室以外の入室はご遠慮ください。講座終了後は速やかにご退室ください。
 - ②教室内に入りましたら、**名簿に○を付け、当日の資料が置いてある場所に着席してください**。
 - ③構内は全面禁煙です。講座実施以外の建物への立入はご遠慮願います。
 - ④**欠席連絡は不要です**。講座の出欠席は、担当講師が教室で確認します。
 - ⑤受講中の飲食はご遠慮願います。（水分補給は可能です。）
 - ⑥他の受講生の迷惑となるような行為、講座の進行を妨げるような行為を行った場合、退室いただき受講をお断りする場合があります。
 - ⑦住所等を変更された場合は速やかに当センター（板橋）までご連絡ください。

- ⑧貴重品は必ず手元に置き、盗難・紛失にはご注意ください。
- ⑨講座参加中のケガ・事故を除く病気の発病や物品等の紛失及びその他の事故につきまして当センターは一切の責任を負いかねます。
- ⑩教室内では許可なく録音・録画・撮影することはできません。
- ⑪講座によっては、同意書の提出をお願いしています。
- ⑫親子講座以外のお子様と同伴の受講はご遠慮ください。

3 休講・予備日

予備日は開講日の講座が実施できない場合のみの日程となりますので、講座が実施された場合は、予備日に講座を行うことはありません。

- ①講師の都合及び事故、台風、ストライキ、感染拡大等により、やむを得ず休講する場合があります。その場合は、あらかじめ示している予備日に実施いたします。講師を変更による代講で実施する場合があります。
- ②休講および予備日の実施連絡は、事前に判明した場合には、直接ご連絡いたします。また、事前に判断しかねる場合や、当日判明した場合は**大学ホームページ地域連携推進センター（板橋）**にてお知らせします。
- ③補講に出席できない場合でも、返金はいたしかねます。

4 臨時休講 緊急事態発生時の講座等対応については、下記の表のとおり対応します。

【気象警報の場合】

- ①各時限の講座開始 2 時間前から終了時間までの間に警報下に置かれた時間帯があった場合、その時限の講座を休講とする。
 - ②各時限の講座開始 2 時間前から終了までの時間帯の途中で、警報が解除された場合でも変更しない。
- ※ただし、台風や大雪など、気象状況が時間の経過とともに悪化し、数時間後には警報の発表が予測される場合、休講の措置を行うことがある。

解除時間	午前の講座	12：00 以降に開始の講座	18：00 以降に開講の講座
～ 7：00	通常通り開講	通常通り開講	通常通り開講
7：00～10：00	休講	通常通り開講	通常通り開講
10：00～15：00	休講	休講	通常通り開講
15：00～	休講	休講	休講

その他、大学が休講措置をとった場合にはこれに準じます。台風の接近が予期される場合には、休講のご連絡を個別に行い、または大学ホームページ地域連携推進センター（板橋）に掲載することがあります。

【気象警報の対象】

気象庁から、東京 23 区全域（西部および東部）に大雨・洪水・暴風・暴風雪・大雪警報のいずれかが発表された場合：気象庁の発表については気象庁ホームページを参考にしてください。

http://www.jma.go.jp/jp/warn/319_table.html

【交通機関のストライキ等の場合】

解除時間	午前の講座	12：00以降に開始の講座	18：00以降に開講の講座
～ 7：00	通常通り開講	通常通り開講	通常通り開講
7：00～10：00	休講	通常通り開講	通常通り開講
10：00～15：00	休講	休講	通常通り開講
15：00～	休講	休講	休講

【交通機関のストライキ等の対象】

首都圏の JR、東武鉄道、都営地下鉄がともに全面運休。

→対象の路線や地域以外でも、上記理由により出席に支障をきたした場合は、当センター（板橋）に申し出る。

【災害時の対応】

学内で地震や災害に遭ったら、あわてずに当センターの指示に従って行動してください。

5 キャンセル・変更

①申込完了後のキャンセル・変更による受講料・教材費の返金には応じられません。ただし開講前やむを得ない場合は所定のキャンセル料・返金手数料を差し引いて、申し出日以降本人名義の銀行口座に残金を返金いたします。なお、当該年度内に手続きに必要な書類をご提出頂けない場合は、返金の権利を放棄したものとみなします。

②開講後のキャンセルは、受講料・教材費等の返金はいたしませんのでご了承ください。

※受講料がキャンセル料を下回る場合は、受講料全額をキャンセル料として納入いただきます。

◆キャンセル料

- ・講座初回の前日から起算して 8日前まで 1,000 円
- ・講座初回の前日から起算して 7日前から前日まで 3,000 円

◆返金手数料

一律 1,000 円

《板橋校舎 公開講座に関するお問い合わせ先》

東京家政大学 ヒューマンライフ支援機構 地域連携推進センター（板橋）

〒173-8602 東京都板橋区加賀 1-18-1

TEL 03-3961-5742 FAX 03-3961-5743

受講申し込みについて

Q 電話で受講申し込みはできますか？

A 原則として電話での申し込みは受付ておりません。本誌巻末の「受講申込書」にご記入のうえ FAX または郵送にてお申し込みください。講座開講が決定した場合には、当センター（板橋）より受講料等の振込用紙及び講座関係書類を郵送いたします。

Q 女子大学ですが、男性も受講できますか？

A 性別・年齢に関係なくどなたでも受講できます。ただし、講座により受講条件が付いてくる講座がありますので、各講座案内をご覧ください。

Q 受講料のほかに必要な費用ありますか？

A 事務手数料 300 円負担となります。

また、講座によっては教材費が必要な場合があります。各講座の紹介ページでご確認下さい。

受講について

Q 予備日とは何ですか？

A 開講日の講座が実施できない場合のみの日程です。講座が実施された場合は予備日に講座を行うことはありません。

Q テキストは事前に受け取れますか？

A テキストは講座初日に配布いたします。

Q 講座を欠席したのですが、連絡は必要ですか？

A 欠席連絡は不要です。

Q 講座を欠席した時の資料はもらえますか？

A 後日郵送いたします。

Q 教室には何分前に入室できますか？

A 教室は前の授業で使用している場合もあります。講座開始前 10 分前から教室の入室可能です。

その他

Q 車で通えますか？

A 駐車場がございませんので、車での来校はご遠慮ください。公共交通機関をご利用ください。

Q 講師や受講生の連絡先を教えてくださいませんか？

A 個人情報保護のため、講師や受講生の連絡先は、お教えできませんのでご了承下さい。また、受講生同士で個人情報を交換される場合は、各自の責任において行ってください。

Q 当センターから送られてくる資料や案内の発送を停止できますか？

A できますので、当センターまでご連絡下さい。

2023後期 公開講座受講申込書（一般用）〔板橋校舎〕

講座番号	希 望 講 座 名		受講場所
			板橋校舎
			板橋校舎
			板橋校舎
ご住所	〒 -		
氏名	(フリガナ)		性別 男・女
電話番号 (必須)	自宅 ()	FAX ()	
携帯電話 (必須)			
E-mail			
生年月日	(大・昭・平) 年 月 日 (歳)		
ご職業	1.会社員 2.主婦 3.パート(派遣) 4.無職 5.その他()		
<p>◆講座は何でお知りになりましたか。 <input checked="" type="checkbox"/> 印をつけてください。</p> <p> <input type="checkbox"/> 家政大からの案内(パンフレット) <input type="checkbox"/> ポスター・チラシ <input type="checkbox"/> 新聞広告 (新聞) </p> <p> <input type="checkbox"/> 区・市役所・公民館などの公共施設に置かれたパンフレット <input type="checkbox"/> 家政大のホームページ </p> <p> <input type="checkbox"/> 区・市の広報誌を見て </p> <p> <input type="checkbox"/> 知人・友人の紹介 <input type="checkbox"/> その他の広報雑誌 (名称) </p> <p> <input type="checkbox"/> その他具体的に () </p>			

FAX番号 **03-3961-5743**

2023 後期 公開講座受講申込書ウラ面

FAX番号

03-3961-5743

— 個人情報の取扱いについて —

受講申し込み時にお知らせいただいた個人情報については、下記の通り取扱いますのでご了承願います。

また、個人の情報についての訂正・削除等を希望される場合は、当センターまで文書でお申し出ください。

記

1. 受講生管理を行うためのデータベースとして、当センターが管理します。管理する個人情報は住所・氏名・フリガナ氏名・電話番号（自宅・FAX）・携帯電話・E-mail・生年月日・年齢・性別・受講履歴（受講経験がある場合）の11項目です。
2. 上記の個人情報は受講生名簿の作成・出席表の作成・受講生への連絡用宛名作成・緊急の際の電話連絡に使用します。

受講（一般の方）申込方法

当センター窓口での受講料等のお支払いは受け付けておりません。

1	受講申込み	受講申込書にご記入のうえ、FAX またはハガキでお申し込みください。 ●申込み者が定員を超えた場合は抽選のうえ確定いたします。
2	コンビニ払込み用紙、 関係書類の郵送（9月下旬）	受講生が一定人数に満たない場合は中止となります。その場合は、郵送で連絡します。 講座開講が決定した場合には、受付期間終了後一週間以内に当センターより受講料等のコンビニ払込み用紙及び講座関係書類を郵送いたします。
3	受講料等 コンビニ払込み（前納）	所定の金額を郵送された書類に従ってお支払いください。 （事務手数料 300 円負担となります。）受講申し込みと所定の受講料の払い込みをもって受講手続き成立となります。
4	講座開講	講座初日は、関係書類郵送時の封筒をご持参ください。初回入構証を兼ねております。 入構時、守衛所にてご提示いただき各教室へお入りください。2回以上の講座は、初回受講時にフォルダー入の「受講証・入構証」をお渡しいたします。 2回目以降は、守衛所にてご提示のうえお入りください。

東京家政大学
ヒューマンライフ支援機構

地域連携推進センター

板橋校舎

住所 〒 173-8602 東京都板橋区加賀 1-18-1

TEL 03-3961-5742 FAX 03-3961-5743 E-mail syogai@tokyo-kasei.ac.jp

URL https://www.tokyo-kasei.ac.jp/society/open_college/

受付時間 平日 9:00 ~ 17:00 土曜日 9:00 ~ 12:00

〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1

173-8602

(受取人)

東京家政大学

地域連携推進センター 行

郵便はがき

63円切手を
お貼りください

三ツシ線から切り離してご使用ください。